

科目名	電気設備							年度	2025
英語科目名	Electric Installations							学期	後期
学科・学年	電子・電気科 電気工学コース 2年次	必／選	選 2	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	佐野 真鈴	教員の実務経験		有	実務経験の職種		電気主任技術者		
【科目の目的】 ビル、工場等の高圧・特別高圧受電設備や空調、給排水設備等などの知識を習得する。									
【科目の概要】 電気機器である変圧器やモーターなどについて、その設計法を学ぶ。									
【到達目標】 A. 高圧、特別高圧受電設備の種類、役割を理解している B. 開閉装置の種類、機能、役割を理解している C. 保護継電器の種類、役割、保護協調を理解している D. 変圧器および調相設備について種類、役割などを理解している E. 空調設備および給排水設備について種類、機能などを理解している									
【授業の注意点】 この授業では、この授業では、授業に取り組む姿勢・積極性を重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などについては厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時間の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができないので注意すること。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	高圧、特別高圧受電設備の種類、役割を十分理解している	高圧、特別高圧受電設備の種類、役割を理解している	高圧、特別高圧受電設備の種類、役割をある程度理解している	高圧、特別高圧受電設備の種類、役割の理解が十分ではない	高圧、特別高圧受電設備の種類、役割が分からない				
到達目標 B	開閉装置の種類、機能、役割を十分理解している	開閉装置の種類、機能、役割を理解している	開閉装置の種類、機能、役割をある程度理解している	開閉装置の種類、機能、役割の理解が十分ではない	開閉装置の種類、機能、役割が分からない				
到達目標 C	保護継電器の種類、役割、保護協調を十分理解している	保護継電器の種類、役割、保護協調を理解している	保護継電器の種類、役割、保護協調をある程度理解している	保護継電器の種類、役割、保護協調の理解が十分ではない	保護継電器の種類、役割、保護協調が分からない				
到達目標 D	変圧器および調相設備について種類、役割などを十分理解している	変圧器および調相設備について種類、役割などを理解している	変圧器および調相設備について、ある程度理解している	変圧器および調相設備について理解が十分ではない	変圧器および調相設備について分からない				
到達目標 E	空調設備および給排水設備について種類、機能などを十分理解している	空調設備および給排水設備について種類、機能などを理解している	空調設備および給排水設備についてある程度理解している	空調設備および給排水設備について理解が十分ではない	空調設備および給排水設備について分からない				
【教科書】 レジュメ・資料を配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験：70％試験を総合的に評価する。小テスト：15％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

